

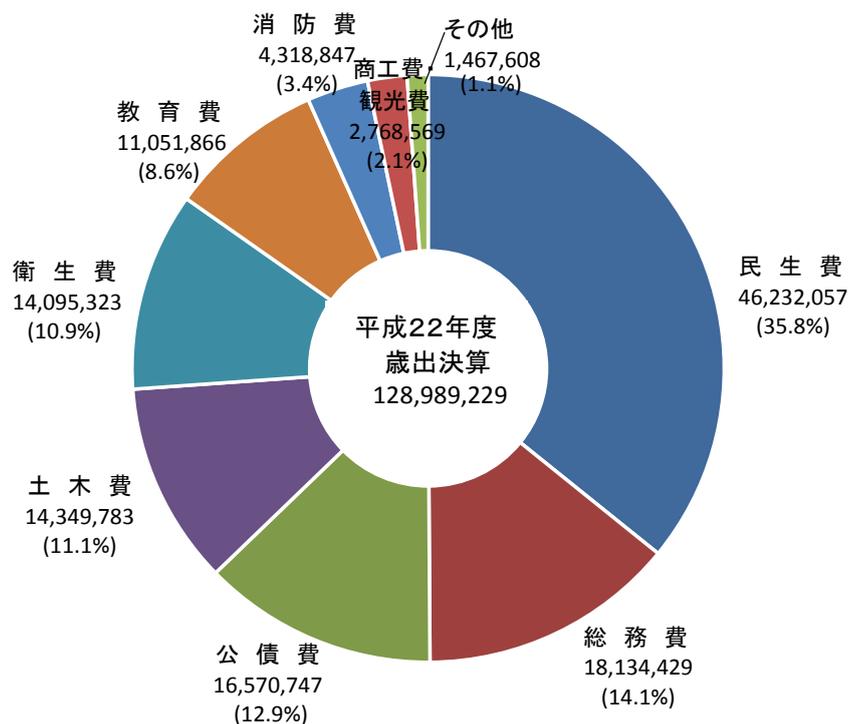
平成22年度一般会計歳出決算(款別)

(単位:千円)

款	予算額	決算	構成比	繰越額	差引不用
1. 議会費	684,838	668,606	0.5%		16,232
2. 総務費	18,630,596	18,134,429	14.1%	56,400	439,767
3. 民生費	47,868,536	46,232,057	35.8%	737,288	899,191
4. 衛生費	14,290,946	14,095,323	10.9%	9,143	186,480
5. 労働費	113,437	111,076	0.1%		2,361
6. 農林水産業費	627,929	579,043	0.5%		48,886
7. 商工費	1,704,500	1,682,755	1.3%		21,745
8. 観光費	1,138,250	1,085,814	0.8%	12,300	40,136
9. 土木費	15,904,749	14,349,783	11.1%	828,906	726,060
10. 消防費	4,356,321	4,318,847	3.4%		37,474
11. 教育費	12,175,015	11,051,866	8.6%	383,839	739,310
12. 災害復旧費	107,003	55,181	0.0%		51,822
13. 公債費	16,626,488	16,570,747	12.9%		55,741
14. 諸支出金	60,966	53,702	0.0%		7,264
15. 予備費	952	0	0.0%		952
歳出合計	134,290,526	128,989,229	100.0%	2,027,876	3,273,421

## 【平成22年度歳出決算の構成(款別)】

単位:千円



- 【 民生費 】 子ども手当の支給開始や生活保護費の増加などにより、56億9千万円の大幅な増加となりました。(14.0%増)
- 【 総務費 】 国勢調査経費の増加などがありましたが、都庁行政センター等建設事業が完了したため、1億6千万円の減少となりました。(0.8%減)
- 【 公債費 】 繰上償還の減少に伴い元金が減少し、また利子についても減少したため、14億5千万円の減少となりました。(8.1%減)
- 【 土木費 】 街路事業費の増加などにより、3億2千万円の増加となりました。(2.2%増)
- 【 衛生費 】 保健所・教育総合センターの建設などに伴い、20億7千万円の増加となりました。(17.2%増)
- 【 教育費 】 学校園の耐震化、ICT環境整備の推進に伴い、7億4千万円の増加となりました。(7.1%増)